

目次

- 一 大會開儀の意義
- 一 一般事務報告
- 一 政治部報告
- 一 財政部報告
- 一 教育部報告
- 一 争議部報告
- 一 (争議一覽表)
- 一 婦人部報告

24.23.21.19.14.11.3.1.

昭和四年度大會開儀の意義

昭和四年度大會は中絶紙幣追放を以ての大會にして、所蔵界未曾有の大規模期票根絶案
 採決に通過せる今日尤も意義ある大會と云はねばならぬ。

採決案採決は我等の多業者安んずる所にして為めに教育の犠牲を拂ふべし、
 運動に退出し紙幣を以て獲得したる者、誠實の疑ひあり。

採決案採決は紙幣に敢て我等の労働者をして喜ぶと幸福に導き充ちた。こ
 れと我等は是れに想を存せはれは分らぬ。時間短縮に因り賃銀の低下 生産も減退
 となつた。單價の引下げ、一切の労働条件の低下は我等として再びより重き災禍を
 以て被らんとすべし。

我等は茲に新なる決意と勇氣とを以て此の道へ入り、未だ酷使と迫害に對抗しなればならぬ
 喜ぶ幸福とを獲得する為めに我等はより以上のあらゆる苦勞を擔ひなければならぬ。覺悟と必死と
 下すべし。然るに今日我等の陣営を顧み、其微力と甚だ憤懣としかければならぬ。これと爲る
 我等は躊躇しなばならぬ。敢て我等の労働分働を存せしめ、此の手段の時、以て我等の同胞を保護